

NEWS RELEASE

2024年2月13日

報道関係各位

国立大学法人 長崎大学
CCCMK ホールディングス株式会社 CCC マーケティング総合研究所
長崎市
株式会社エヌタス

長崎大学×CCCマーケティング総研×長崎市×エヌタス 長崎地域創生に向けた産学官連携授業<第2弾>を実施

～Tポイントのデータを基に長崎大学の学生が「長崎市に多くの人が集まるイベント」を企画提案～

国立大学法人 長崎大学（学長：永安武）情報データ科学部は、CCCMK ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋誉則）にて『生活者の皆さまと共に歩み、共に考えるシンクタンク』として地方課題をさまざまな方と共に解決していくことを目指す CCC マーケティング総合研究所（所長：新橋実、以下「CCC マーケティング総研」）、長崎市（市長：鈴木史朗）、および株式会社エヌタス（本社：長崎県長崎市、代表取締役社長：釜田雅彦）と協同して、昨年引き続き2回目の開催となる、Tポイントのデータを基に、長崎の地域創生をテーマにした産学官連携授業を実施しました。



長崎地域創生に向けた産学官連携授業とは…

2022年より開始した産学官連携授業では、長崎大学 情報データ科学部にてデータマイニング・観光政策・観光ビッグデータを専門分野とする一藤裕准教授の講義「社会・観光情報学Ⅰ」を受講する学生が、統計加工化したTポイントの購買データに加え、地域ICカード「エヌタスTカード」における長崎バスの乗降に関わる統計加工データを基に、地域創生に向けた企画提案をする取り組みです。

「100年にいちどの長崎」Z世代を中心とした集客イベントの企画提案

2回目の開催となる本授業では、「100年にいちどの長崎」とも謳われる“まちの変革期”において「Z世代を中心に長崎市に多くの人が集まるイベント企画」をテーマに、昨年を上回る62名の学生が参加し（昨年参加43名）、3回にわたるグループワークを実施しました。

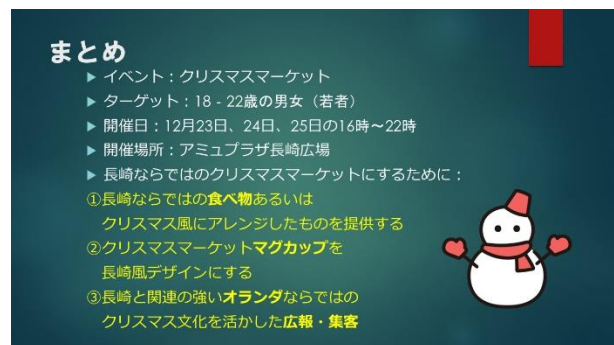
また2023年12月1日（金）と8日（金）に企画プレゼンテーションを行い、長崎に住む大学生ならではの独創的な発想を活かした13の企画を発表しました。当日は、CCCマーケティング総研、長崎市役所およびエヌタスの担当者も参加し、企画へのフィードバックをはじめ、長崎市の抱える課題や取り組みについての講義を開催するなど、長崎の地域創生について大学、民間企業、行政を交えた実践的な議論が交わされました。

長崎大学、CCCマーケティング総研、長崎市およびエヌタスは、今回の産学官連携授業から得た成果を、さらなる長崎地域創生につながる取り組みへと発展させていくことを検討してまいります。

選出された優秀チームによる企画提案の概要

長崎市の冬を彩る「クリスマスマーケット」

- ・ライフスタイル推計値を基に、＜夜型志向＞、＜情報発信志向＞、＜新しいもの好き志向＞の高い若年層に対して、クリスマスマーケットの開催を提案。
- ・多くの自治体でも開催されているクリスマスマーケットとの差別化を図るために、長崎と歴史的に関連の深いオランダのクリスマス文化を活かした広報、集客を企画。
- ・バス利用状況を参考に、イベント時の混雑緩和対策も講じる。

まとめ

- ▶ イベント：クリスマスマーケット
- ▶ ターゲット：18 - 22歳の男女（若者）
- ▶ 開催日：12月23日、24日、25日の16時～22時
- ▶ 開催場所：アミュプラザ長崎広場
- ▶ 長崎ならではのクリスマスマーケットにするために：
 - ①長崎ならではの**食べ物**あるいはクリスマス風にアレンジしたものを提供する
 - ②クリスマスマーケット**マグカップ**を長崎風デザインにする
 - ③長崎と関連の強い**オランダ**ならではのクリスマス文化を活かした**広報・集客**

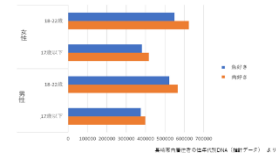
海の四季を味わう冒険 長崎の魚フェスティバル

- ・長崎県の漁獲量は全国トップクラスであることから、四季折々に県内で獲れる、魚の豊富さを紹介。
- ・Z世代の「魚への関心」が低いことを課題として、「魚」をテーマにしたイベントの開催を立案。
- ・発表チームの想いの伝わる、プレゼンであったことも高く評価された。



なぜ魚なのか？

- ・データによるとZ世代は肉よりも魚への興味が薄い
→魚について知らなすぎるからなのでは？ということから
- ・また、長崎の魚であればどの季節にも旬の魚があるため、四季いつでも対応できると考えた



発明家と資本家をつなぐマッチングイベント

- ・高校生や大学生の学び意欲の低下、日本の研究力の低下という社会課題に応える、若年層発明家と資本家をマッチングするイベント開催を提案。
- ・発明家によるプレゼンイベントだけでなく、ブース出展、YouTuber によるトークセッションなど、参加者が楽しめる企画も幅広く検討。
- ・バス乗降データをもとに、イベント開催時期の検討も実施。
- ・長崎＝発明家の町というブランディングが、長崎の魅力向上にも寄与できると評価された。



実施効果

主な効果

- ・若き発明家と企業とのマッチングの成立

副次的効果

- ・学んだことが社会に結びつく実感できるため、学生の学習意欲向上に役立つ
- ・研究職につく学生が増えることで、大学に研究費用が下りようになり、日本の研究力も上がる
- ・長崎と発明家のイメージを結びつけ、「長崎＝発明家の街」となるようにブランディングする

各担当者からのコメント

■一藤裕准教授からのコメント

今回は、打ち合わせする時間を十分に確保し、少人数のグループでそれぞれ課題に取り組んでもらいました。また、中間発表の時間を設け、企業の方々によるフィードバックも行ったことで、最終的にどのチームも素晴らしい提案内容・発表資料となりました。最終発表では、発表者のプレゼンの仕方に、「注目してもらおう」・「聞いてもらおう」ためにどうすればよいかという工夫が見られ、真剣に取り組んだ成果が随所に確認できました。この経験や他のチームの良かった工夫を吸収して、今後の研究に活かしてもらいたいと思います。

■CCC マーケティング総合研究所：財津涼子氏

今回、13チームの皆さんに取り組んでいただきましたが、予想していた以上に多様なアイデア、企画が生まれたことに驚いています。CCCMK ホールディングスから提供させていただいたデータや様々な統計データに向き合って企画に落とし込むことも、グループワークで企画の詳細を詰めていく作業も、想像以上に大変だったのではないかと思います。どのチームも真剣に取り組んでくれたことが伝わってくる発表ばかりでした。今回の授業での経験が、今後の大学での学びや、社会人になってからの何かの

ヒントにつながれば、嬉しく思います。

■長崎市 情報政策管理監：樋口成一氏

100年に1度のまちの変革で、若者のニーズに応えられる施設（ハード）の整備が進むなか、今回は長崎市内の施設を活用したイベント（ソフト）をテーマに研究していただきました。イベントを企画する際に、様々な情報やデータを調査・分析していく中で、長崎市の強みや弱みについても再認識し、その強みを活かすなど、各班から特色あるイベントの発表があり、短い期間でこれだけの内容を企画できる皆さんの能力に驚かされました。イベントを企画し発表した今回の経験は、皆さんにとって今後必ず役立つとともに、これからも長崎のまちの活性化について心に留めておいてください。

■株式会社エヌタス：八谷修氏

発表の内容・レベルが高いが故に、こちらとしても本気に近いレベルでコメントをさせていただきました。テーマ決めやパワーポイント資料作成をグループで行うこと自体、やや難度が高いと思いますが、どのグループの発表も素晴らしく、楽しませていただきました。今回の課題を糧に、分析・発表の経験を更に積んでいただき、実社会にて活躍なさを祈念しています。

■長崎大学情報データ科学部の概要

長崎大学情報データ科学部は、工学部工学科情報工学コースを母体として、2020年4月に設置されました。2024年3月に第1期生が卒業し、同4月に大学院（修士・博士）が設置されます。

本学部にはインフォメーションサイエンス（IS）コースとデータサイエンス（DS）コースの2つがあり、DSコースではビッグデータ解析や人工知能、ISコースではハードウェアやソフトウェアなどの科目を基礎から応用にわたって履修します。どちらのコースの科目も履修可能なため、興味に合わせて幅広く学ぶことができます。国内でDSを中心に学べる学部・学科が増えつつある中で、ISとDSの両方を学べる環境はとても稀で、本学部ならではの特徴です。

本学部では、「ものづくり」に必要なDS・IS両方の知識・スキルを学ぶことができるようにカリキュラムを設計することで、幅広い知識を身につけた実践力のある人材の育成を目指しています。

■CCCマーケティング総合研究所の概要

名称：CCCマーケティング総合研究所（CCCマーケティング総研）

URL：<https://www.cccmk.co.jp/thinktanks>

設立：2020年7月21日

生活者の消費データ、インサイトや心の変化、さらには社会環境や経済情勢などを踏まえ、生活者のみなさまの「ちょっといいな」を実現するために、2020年に発足しました。

我々は『生活者の皆さまと共に歩み、共に考えるシンクタンク』として生活者の意識把握に努め、その声をもとに「データ」×「クリエイティブ」×「コンサルティング」のチカラによって皆さまの未来創造に伴走します。

■長崎市の概要

長崎MIRAISM（100年にいちどの長崎へ）

URL：<https://nagasaki-miraism.com/>

開港して 450 年以上の時を経て、これまで歴史や文化を大切に育んできた長崎市。一方で、近年では、長崎のもぎき恐竜パークや出島メッセ長崎、そして西九州新幹線が開業するなど、100 年の一度の変化の時を迎え、歴史や文化そして変化が溶け合いながら、まちが大きく進化しようとしています。

■株式会社エヌタスの概要

会社名：株式会社エヌタス

設立：2018 年 7 月 2 日

事業内容：

- ・電子マネーカード及び IC カード乗車券の企画、プロモーション、発行に関する事業
- ・電子マネーカード及び IC カード乗車券の販売、清算、集金、決済等のサービスに関する事業
- ・企業ポイント、クーポン等のサービスに関する事業
- ・クレジットカードサービスに関する事業 など